

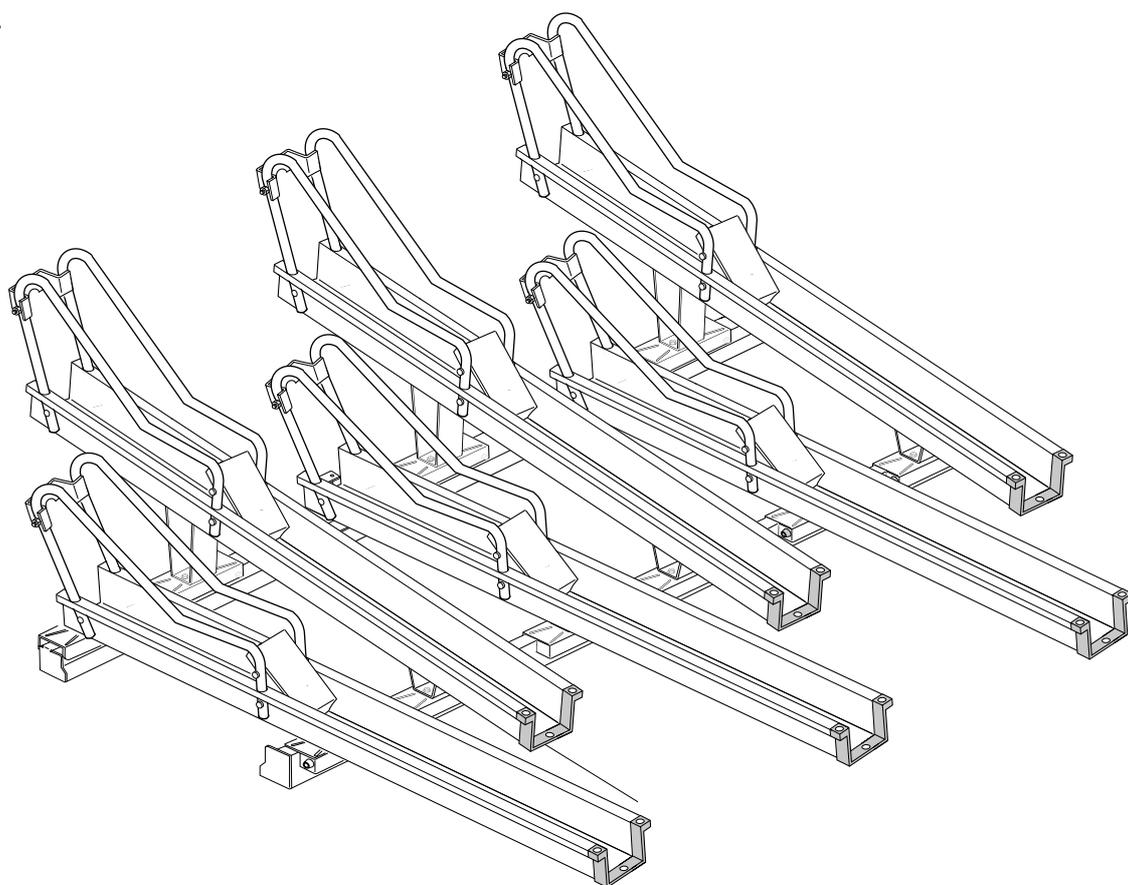
# スライド式ラック組立説明書

## SR-CN型

製 造  
番 号

- この度はダイケンのスライド式ラックをお買い上げくださいます。誠にありがとうございます。
- 正しい施工をしていただく為、当説明書をお読みください。

〈完成図〉



住宅関連製品総合メーカー

株式  
会社

# ダイケン

成田工場 千葉県富里市美沢11-1 ☎0476 (90) 0711(代)  
 本 社 大阪府大阪市淀川区新高2-7-13 ☎06 (6392) 5321(代)  
 札幌支店 ☎011 (881) 3121(代) 盛岡 ☎019 (629) 2202(代) 岡山 ☎086 (297) 9100(代)  
 東京支店 ☎03 (3633) 6551(代) 仙台 ☎022 (235) 4380(代) 広島 ☎082 (294) 9181(代)  
 (東京第1営業所/東京第2営業所) 埼玉 ☎048 (667) 9381(代) 福岡 ☎092 (482) 8112(代)  
 名古屋支店 ☎0586 (77) 7561(代) 神奈川 ☎045 (316) 3901(代) 特販 ☎03 (3633) 6552(代)  
 大阪支店 ☎06 (6392) 5556(代) 静岡 ☎054 (237) 5375(代) 東京西 ☎042 (567) 1338(代)  
 (大阪第1営業所/大阪第2営業所)

## 施工上のご注意

- 1 2段式ラック+スライド式ラックの組合せとスライド式ラックのみではスライド金具の取付位置が変わりますので御注意ください。
- 2 製品は必ずこの組立説明書に基づき施工組立してください。
- 3 製品は必ずしっかりとした基礎の上に設置してください。
- 4 製品は必ず水平状態に設置してください。
- 5 屋上や崖の上など風当たりの強い場所や基礎の不安定な場所には設置しないでください。(強風時自転車の転倒などで人身事故の危険性があります)
- 6 スライド式ラックはアンカーで固定しますのでコンクリート基礎工事が必要です。コンクリート以外の場所(アスファルト)へのアンカー打ちは絶対避けてください。
- 7 アンカー打ちはコンクリートが完全に乾いた状態で行ってください。
- 8 アンカーの緩み防止のためコンクリートと製品の間やアンカー穴の中のコンクリート粉を取り除いてください。
- 9 アンカーの下穴径を厳守してください。
- 10 事故防止のためみだりに改造変更はしないでください。
- 11 組立作業の安全のため手袋など保護具を使用してください。
- 12 組立が完了した後は必ず各部分にネジの緩みがないか又、ラックがスムーズにスライドすることを確認してください。

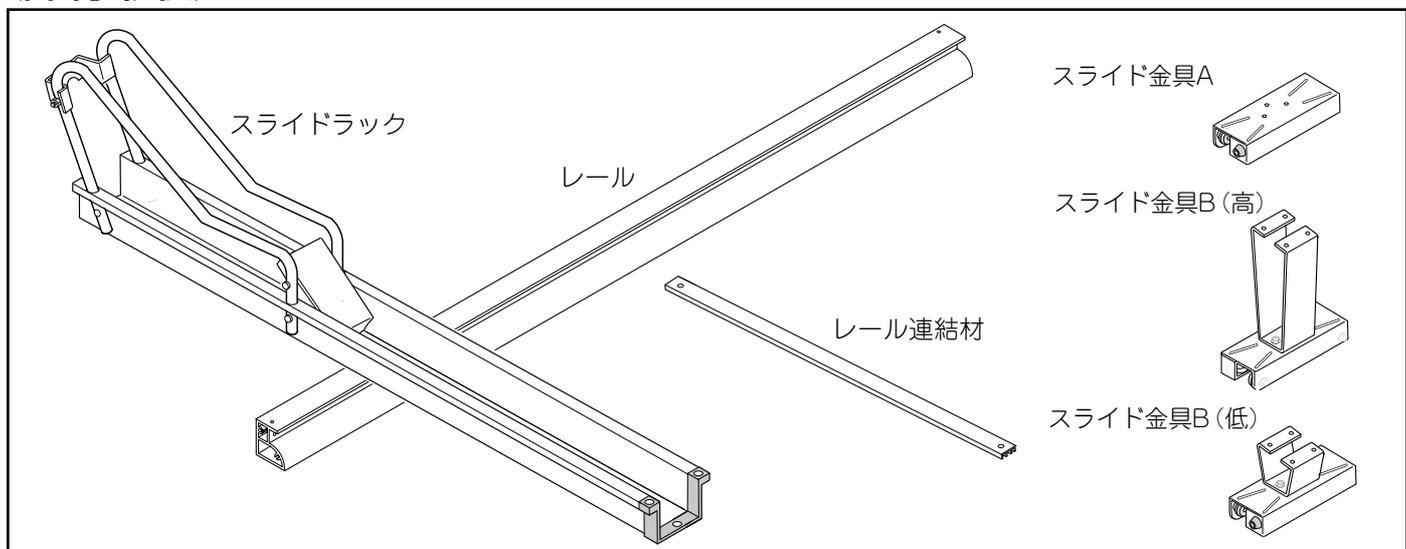
# 〔梱包表〕

梱包 No.	梱包名	部材名	6N型	10N型	R5N型	R6N型	R7N型	R8N型
①	レール	レール	2	2	2	2	2	2
		レール連結材	3	4	2	3	3	3
		レールスペーサー袋	1	1	1	1	1	1
		スライドストッパー袋	1	1	/	/	/	/
		レール連結金具袋	/	/	1	1	1	1
		レールビス袋	1	1	1	1	1	1
②	ラック高・低	ラック	2	2	2	2	2	2
		スライド金具A	2	2	2	2	2	2
		スライド金具B(高)	1	1	1	1	1	1
		スライド金具B(低)	1	1	1	1	1	1
		ラックビス袋A	1	1	1	1	1	1
		ラック補強板袋	1	1	1	1	1	1
		取扱説明書袋	1	1	1	1	1	1
③	ラック低	ラック	/	/	1	/	1	/
		スライド金具A	/	/	2	/	2	/
		ラックビス袋B	/	/	1	/	1	/
		ラック補強板袋	/	/	1	/	1	/
		取扱説明書袋	/	/	1	/	1	/

# 〔付属部品〕

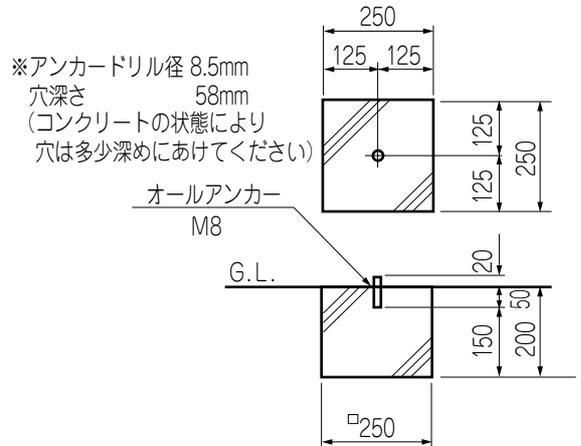
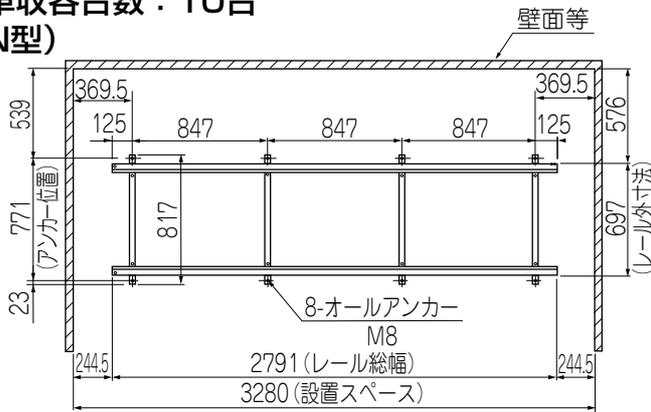
袋名	品名	サイズ	6N型	10N型	R5N型	R6N型	R7N型	R8N型
レールスペーサー袋	レールスペーサー		6	8	4	6	6	6
スライドストッパー袋	スライドストッパーA		2	2	/	/	/	/
	スライドストッパーB		2	2	/	/	/	/
レール連結金具袋	レール連結金具		/	/	2	2	2	2
取扱説明書	取扱説明書	A4判	6	10	5	6	7	8
ラック補強板袋	ラック補強板		3	5	3	3	4	4
レールビス袋	トラス小ネジ(2種)	φ5×10	12	16	8	12	12	12
	六角ボルト	M6×25	12	16	8	12	12	12
	六角ナット	M6	12	16	8	12	12	12
	十字穴付六角ボルト	M6×10	8	8	8	8	8	8
	ナベ小ネジ(2種)	φ5×20	4	4	/	/	/	/
	液型スプリングピン	φ4.5×20	/	/	4	4	4	4
	オールアンカー	M8×70	6	8	4	6	6	6
ラックビス袋	十字穴付六角ボルト	M6×12	36 (12×3袋)	60 (12×5袋)	28 (12×2袋)(4×1袋)	36 (12×3袋)	40 (12×3袋)(4×1袋)	48 (12×4袋)
	トラスタッピング	φ5×10	3 (1×3袋)	5 (1×5袋)	3 (1×3袋)	3 (1×3袋)	4 (1×4袋)	4 (1×4袋)

# 〔部材形状〕



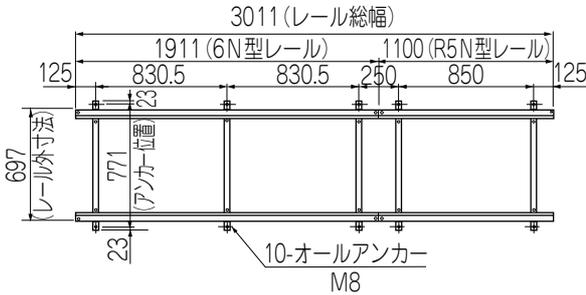
# レール納まり図

自転車収容台数：10台  
(10N型)

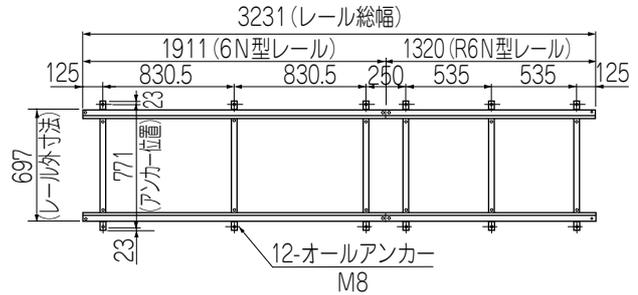


※上記の絵はスライドラック単独設置になります。  
壁面等までの距離は10台収容の図を参照してください。

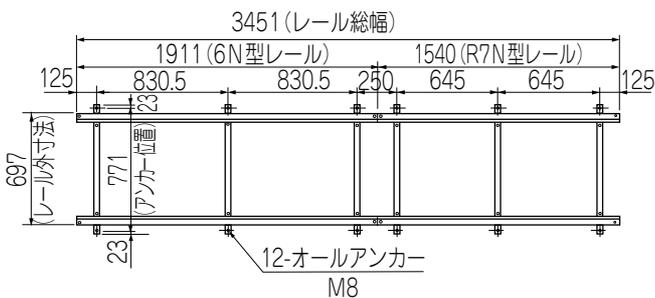
自転車収容台数：11台  
(6N型+R5N型)



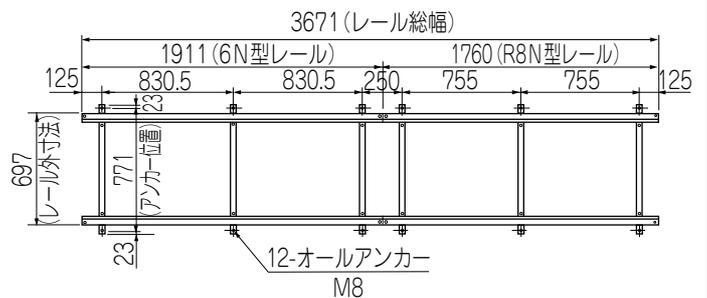
自転車収容台数：12台  
(6N型+R6N型)



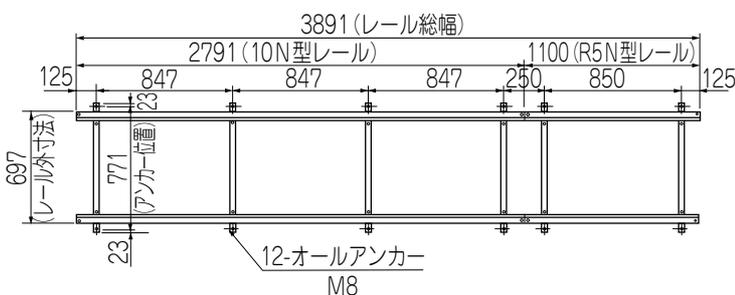
自転車収容台数：13台  
(6N型+R7N型)



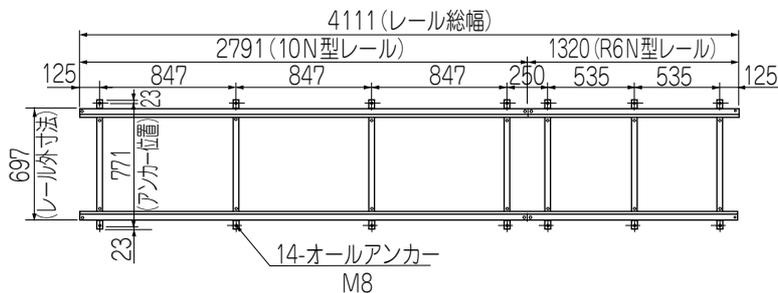
自転車収容台数：14台  
(6N型+R8N型)



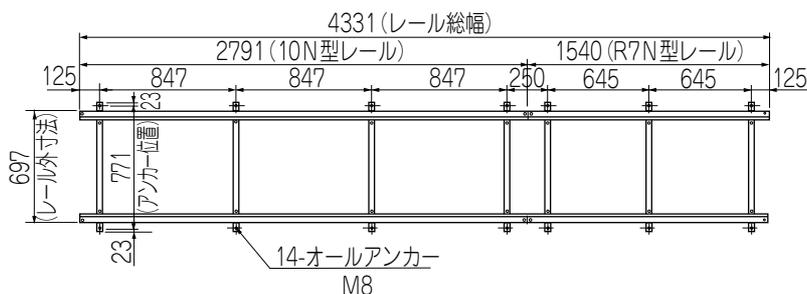
自転車収容台数：15台  
(10N型+R5N型)



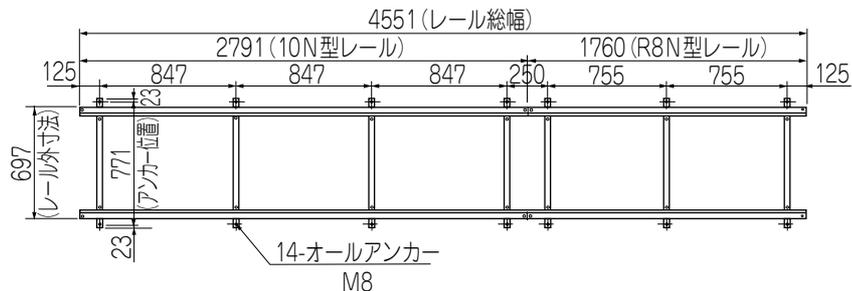
自転車収容台数：16台（10N型+R6N型）



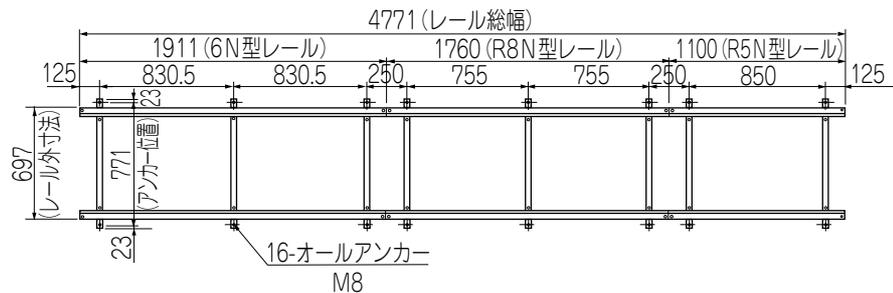
自転車収容台数：17台（10N型+R7N型）



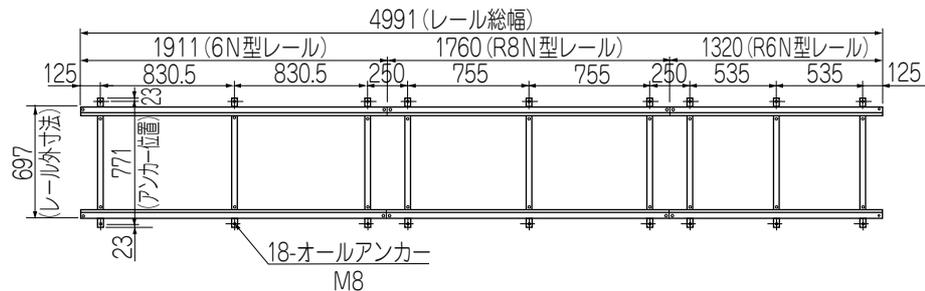
自転車収容台数：18台（10N型+R8N型）



自転車収容台数：19台（6N型+R8N型+R5N型）



自転車収容台数：20台（6N型+R8N型+R6N型）



## ●型式必要数

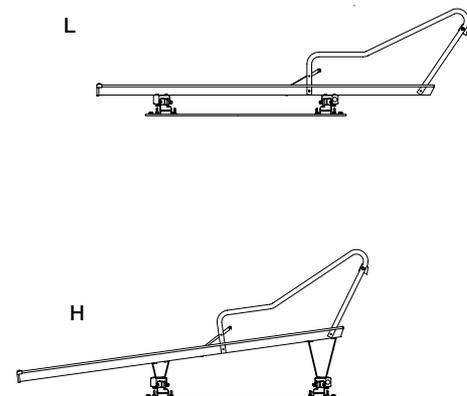
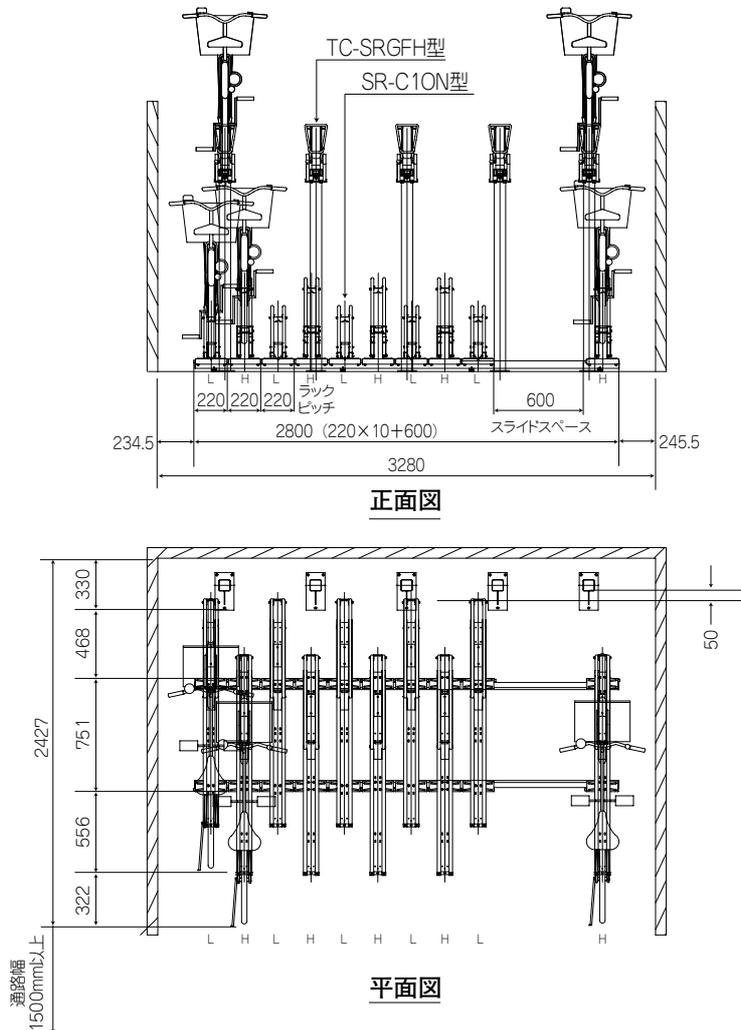
型式 台数	6N型	10N型	R5N型	R6N型	R7N型	R8N型	レール全長 (mm)	設置スペース(直角) (mm)
6	1						1911	2400
7		(1)					2131	2620
8		(1)					2351	2840
9		(1)					2571	3060
10		1					2791	3280
11	1		1				3011	3500
12	1			1			3231	3720
13	1				1		3451	3940
14	1					1	3671	4160
15		1	1				3891	4380
16		1		1			4111	4600
17		1			1		4331	4820
18		1				1	4551	5040
19	1		1			1	4771	5260
20	1			1		1	4991	5480

※自転車収納台数7台～9台は10N型上記レール全長寸法に切断してください。

※自転車収納台数5台以下を設置する場合はラックが1本減る毎に設置スペースが220mmせまくなります。  
又6N型のレールを220mm切断してください。

※20台毎にレールの間隔を50mm以上あけて設置してください。

●寸法図 10台収納 (2段式ラック+スライド式ラック)

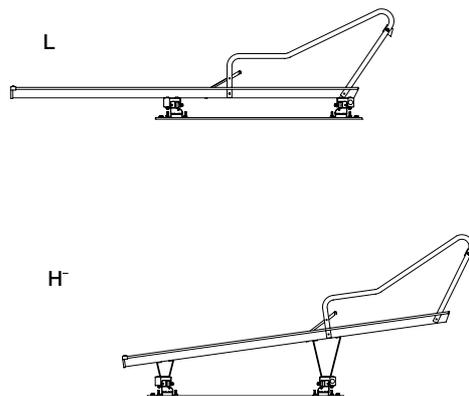
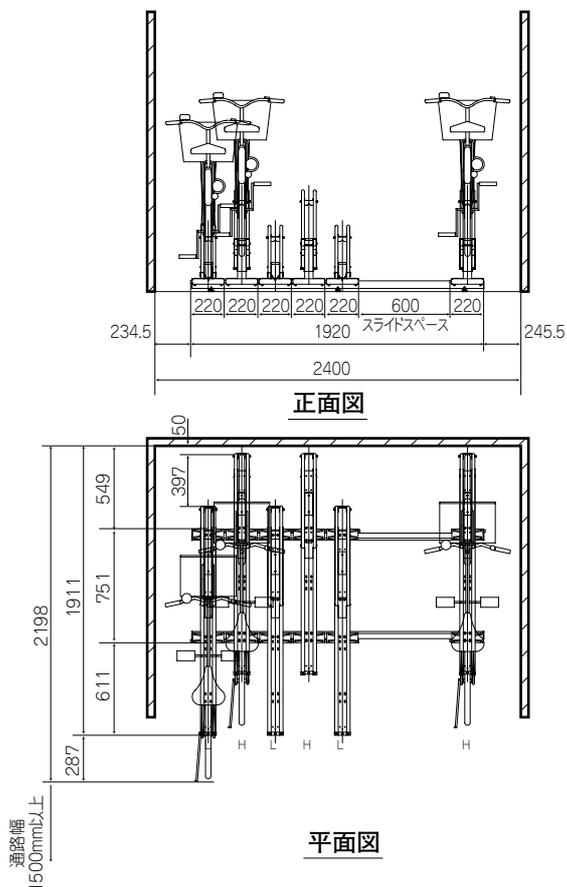


側面図

ご注意

9頁④低位用の組立と10頁⑤高位用組立に基づき施工組立してください。施工組立が間違っていた場合は、2段式ラックと自転車が干渉しラックに自転車が入らない恐れがあります。

●寸法図 6台収納 (スライド式ラックのみ)

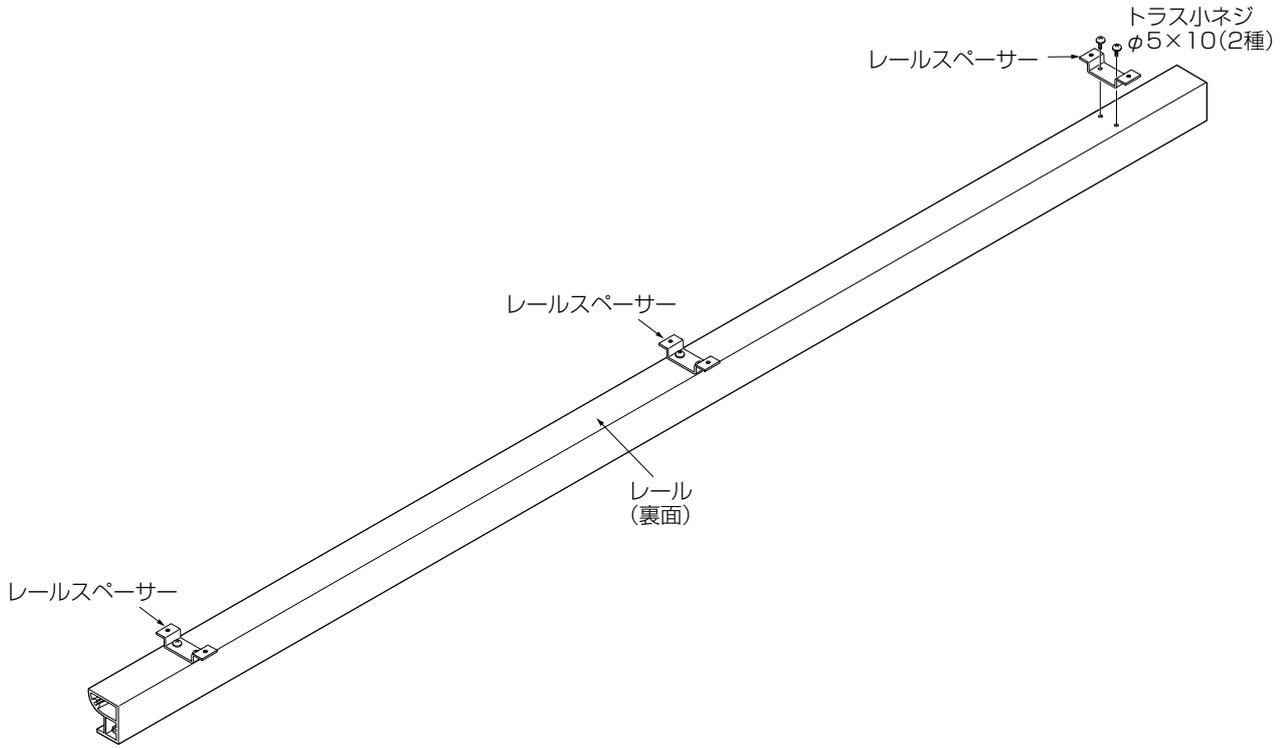


側面図

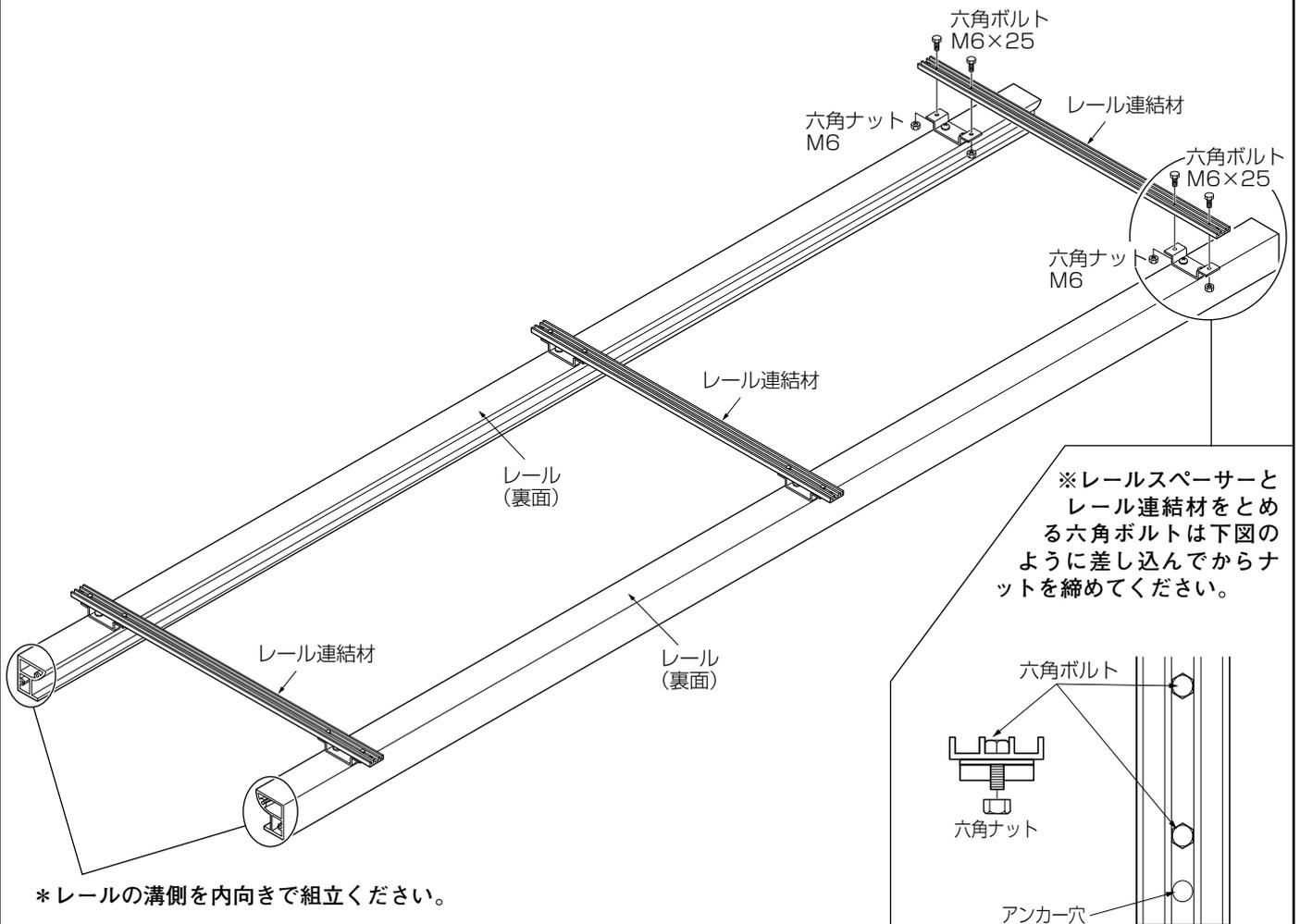
ご注意

11頁④低位用の組立と⑤高位用組立に基づき施工組立してください。自転車同士の干渉を減らす配置をしているため、施工組立が間違っていた場合は、自転車同士の干渉が増える恐れがあります。

# ① レールスペーサー取付 (前後レール共通)

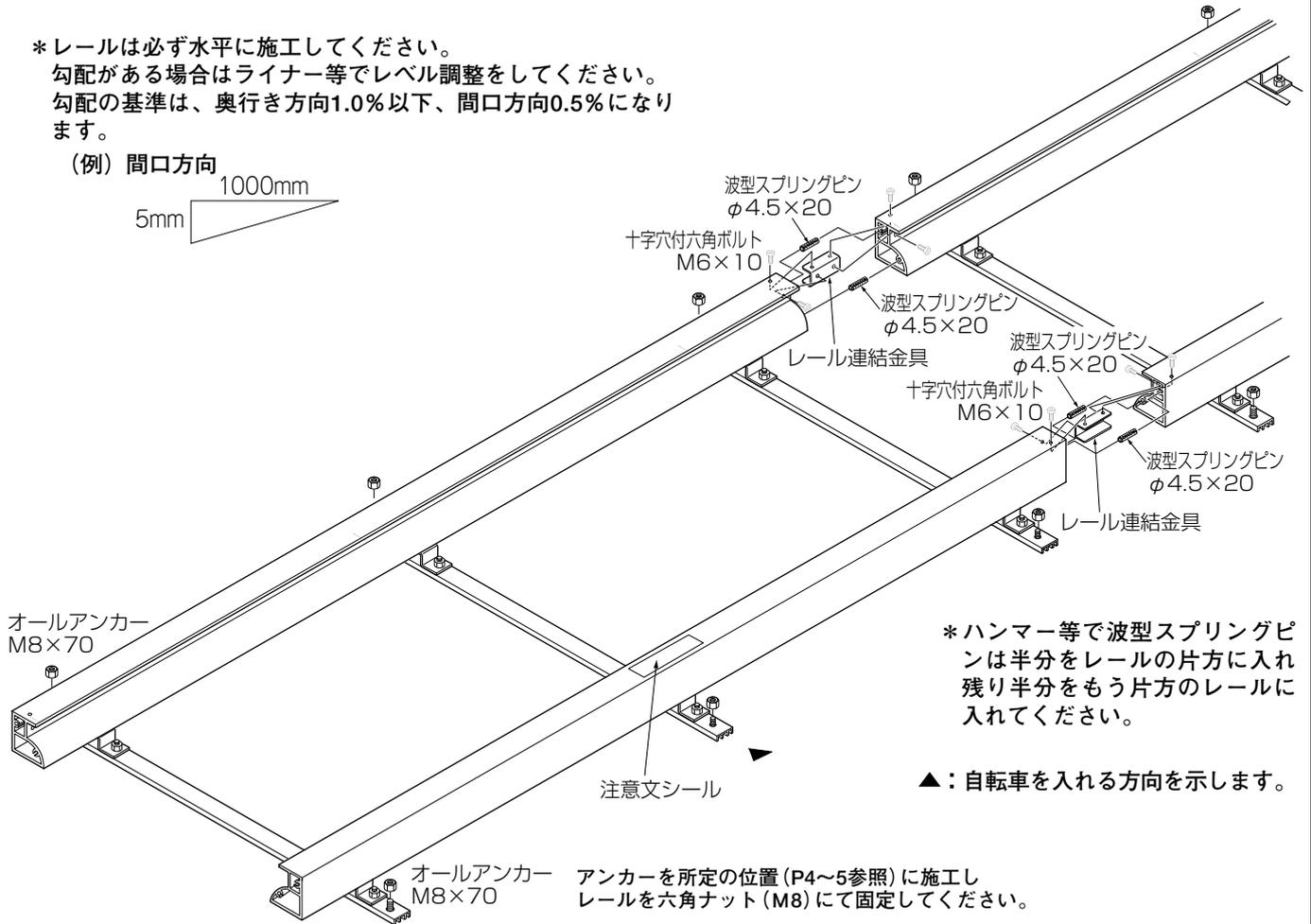
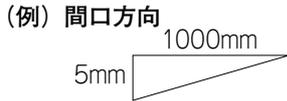


# ② レール組立



### ③ レールの施工

\* レールは必ず水平に施工してください。  
 勾配がある場合はライナー等でレベル調整をしてください。  
 勾配の基準は、奥行き方向1.0%以下、間口方向0.5%になります。



\* ハンマー等で波型スプリングピンは半分をレールの片方に入れ残り半分をもう片方のレールに入れてください。

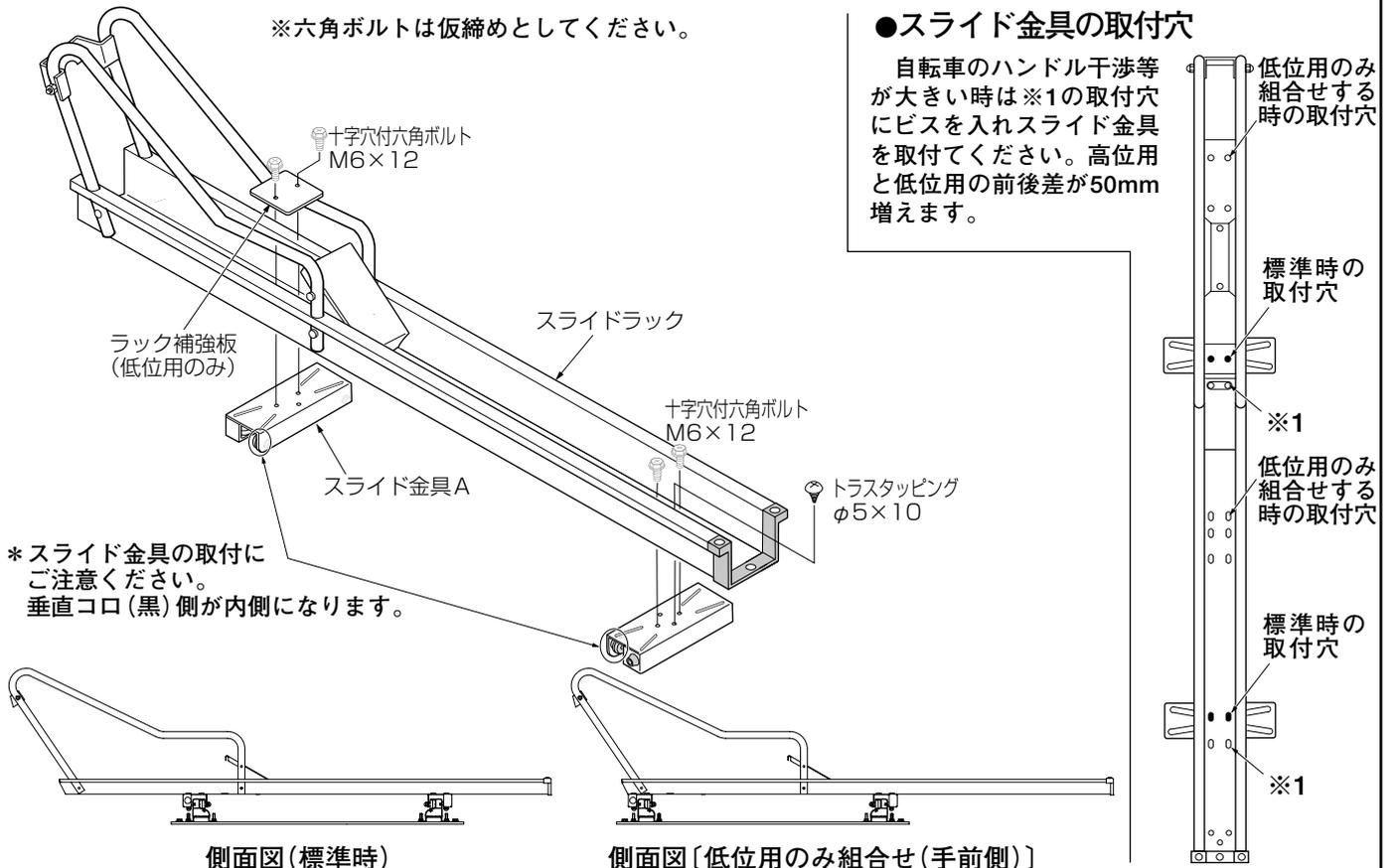
▲：自転車を入れる方向を示します。

### ④ スライドラック・スライド金具A (低位用) の組立 2段式ラックと組合せの場合

※六角ボルトは仮締めとしてください。

#### ●スライド金具の取付穴

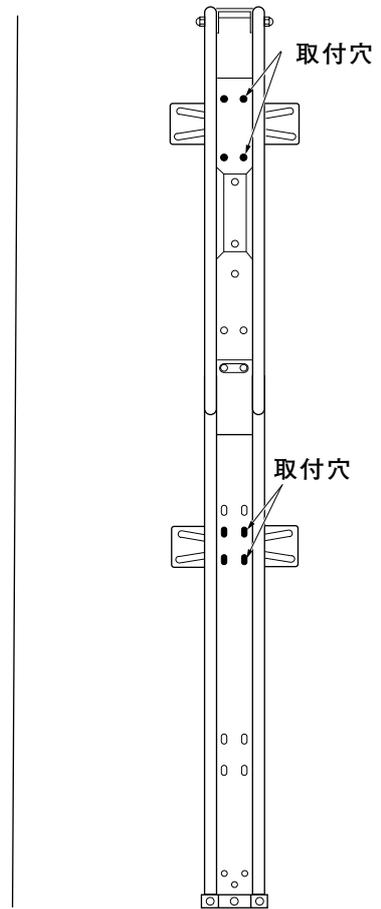
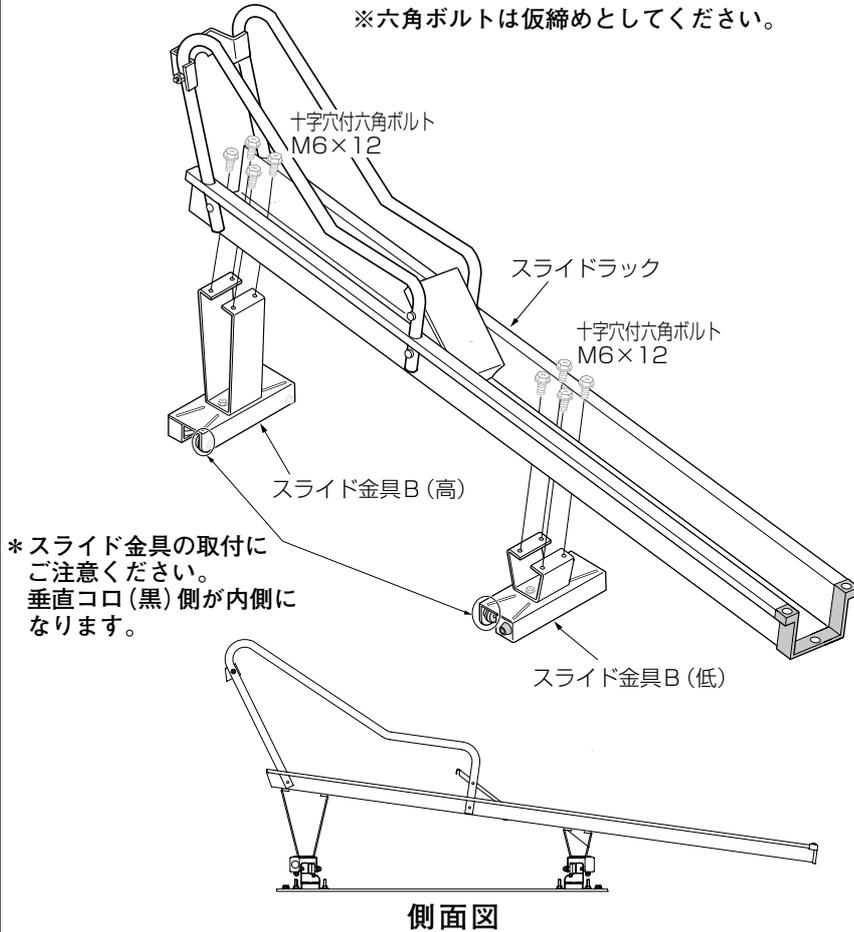
自転車のハンドル干渉等  
 が大きい時は※1の取付穴  
 にビスを入れスライド金具  
 を取付けてください。高位用  
 と低位用の前後差が50mm  
 増えます。



## ⑤ スライドラック・スライド金具B (高位用) の組立 2段式ラックと組合せの場合

※六角ボルトは仮締めとしてください。

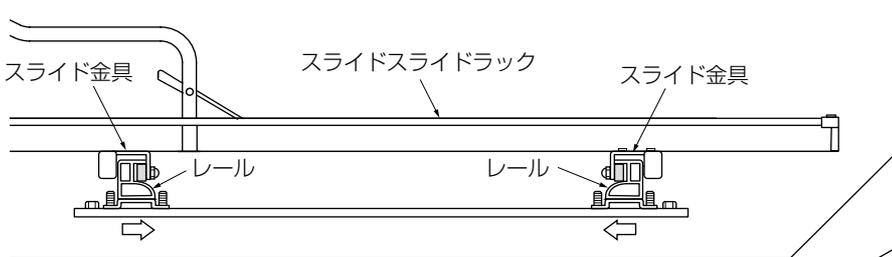
### ●スライド金具の取付穴



## ⑥ スライドラック・ストッパーの組立

### 1) スライドラックをレールに差し込みます。

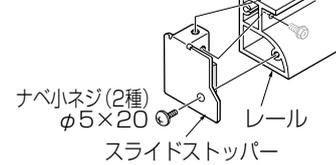
本締めは 方向にスライド金具を押しつけて、レールとラックが垂直になってから行ってください。レールの片方にストッパーを取り付け、ラックを寄せながら締めるとラックを垂直に取付けしやすいです。



### 2) ストッパーの取付

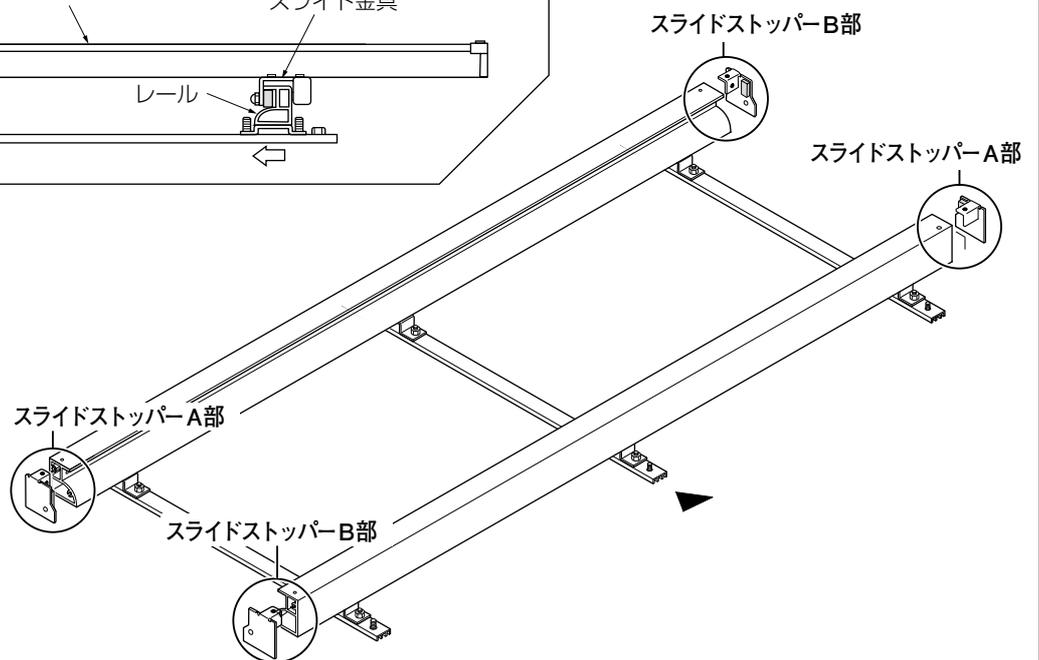
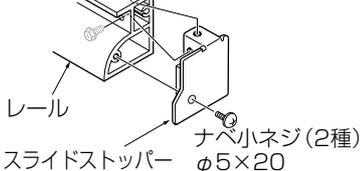
#### スライドストッパー-A

十字穴付六角ボルト M6×10



#### スライドストッパー-B

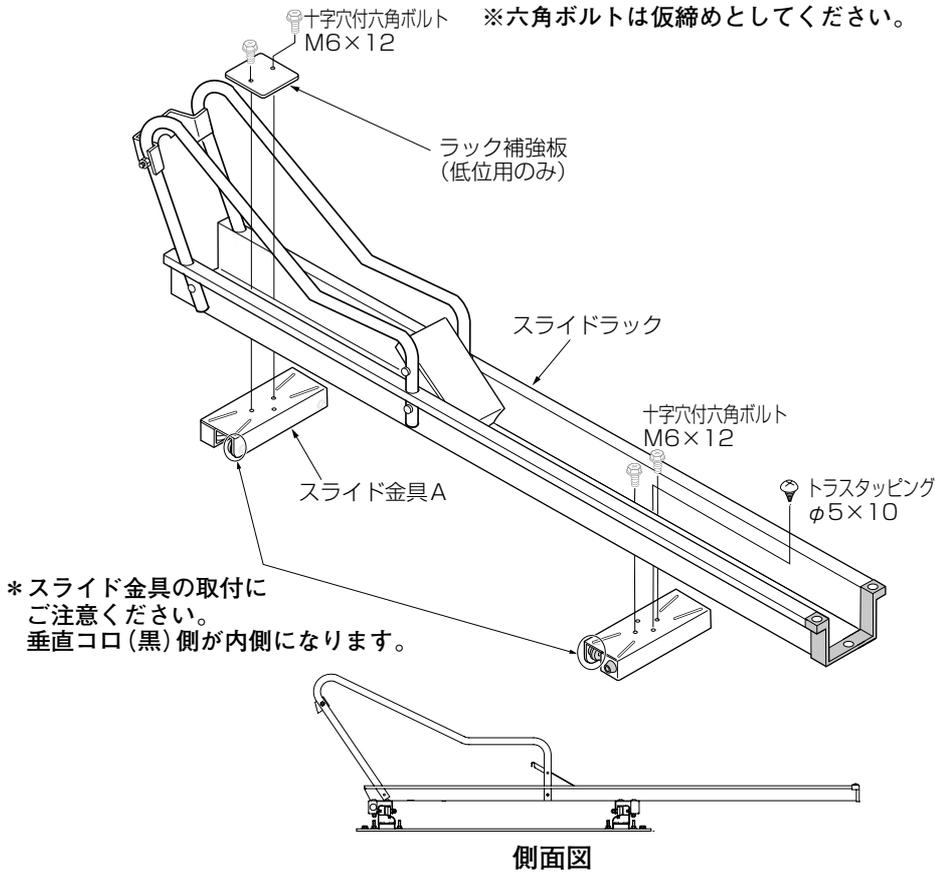
十字穴付六角ボルト M6×10



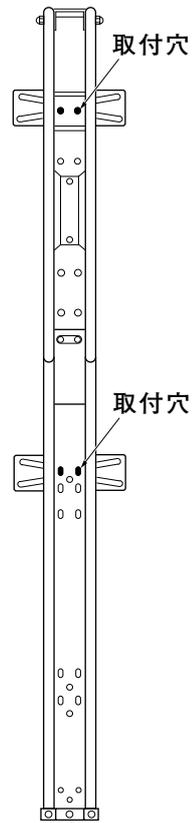
スライドラックを組み付け後必ず動作を確認してください。

# スライド式ラックのみのラック組立て

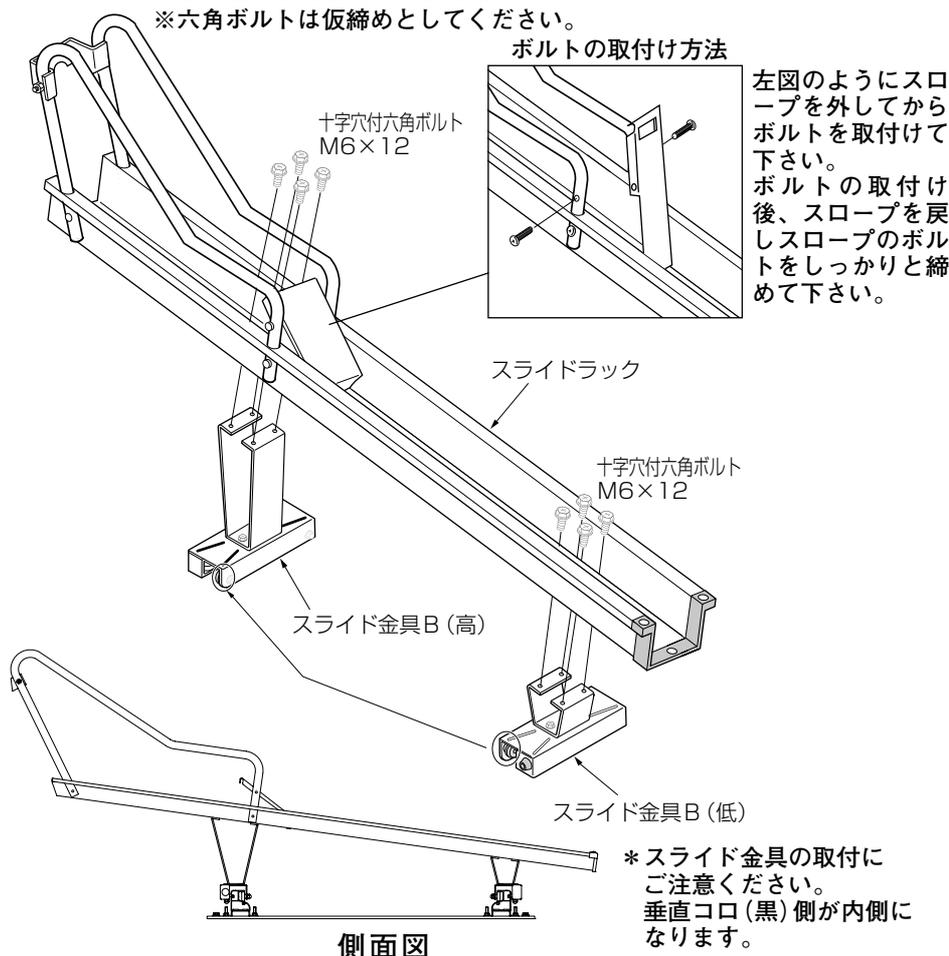
## ④ スライドラック・スライド金具A (低位用) の組立 スライド式ラックのみの場合



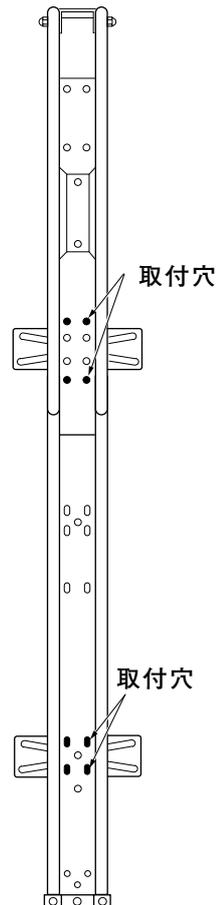
### ●スライド金具の取付穴



## ⑤ スライドラック・スライド金具B (高位用) の組立 スライド式ラックのみの場合



### ●スライド金具の取付穴



※レールの組立とストッパーの組立は①～③・⑥を御確認ください。